

食の安全安心セミナー（大河原会場）アンケート結果

セミナー参加者：55名，回答者：44名

- ①性別 男性：19名 女性：25名
- ②年齢 20歳代：6名 30歳代：7名 40歳代：3名 50歳代：11名
60歳代：7名 70歳代以上：10名
- ③職業 消費者（団体含む）：14名 食品関連事業者：11名 生産者（団体含む）：1名
行政関係者：12名 食の安全安心取組宣言者：3名
その他：3名（飲食業，商工会，旅館業）

問 知りたい内容は聞くことができましたか。

聞けた：38名 聞けなかった：4名 （*無回答：2名）

聞けなかった理由

- ・道の駅などの直売所で売っている食材の安全性について知りたかった。
- ・放射性物質の健康に及ぼす影響については把握しているが，具体的な事例を上げて説明いただきたいかった。
- ・もう少し具体的に話をして欲しかった。
- ・広島，長崎の被ばくした人のその後のモニタリングデータがあるかどうか知りたかった。

問 説明内容は理解できましたか。

できた：15名 ほぼできた：23名 あまりできなかつた：4名 できなかつた：0名
（*無回答：2名）

あまりできなかつた，できなかつた理由

- ・どのくらいまでなら食品中に含まれている放射性物質を摂取してよいのかよく分からなかつた。
- ・初めて聞く内容が多くよく分からなかつた。
- ・東日本を中心に17都県の農産物モニタリング検査を強化しているとのことだが，EUは当該地域の食品の輸入を禁止しており，どこことなく不安感がある。
- ・データに基づき説明されていたが，放射性物質は目に見えることは出来ないことから，不安というか完全に理解することは難しい。

問 今後食品に関するセミナーを実施するにあたり聞いてみたい「テーマ」があれば記載してください。

- ・食品添加物や農薬問題について聞いてみたい。
- ・輸入食品の安全性（検査体制，実績等）について聞いてみたい。（2名）
- ・放射線による食品や人体への影響などについて，今後も聞いてみたい。

問 本日のセミナーにおいてご意見等があれば記載してください。（自由記述含む）

- ・講師の口調が速く，聞き取りづらいところがあった。
- ・一日も早く安心して食生活が出来るようになればよい。
- ・食品中の放射性物質とは関係ない質問が見受けられた。
- ・一日も早く放射性物質がなくなればよいと思う。
- ・食品と放射能 Q&A をよく学習して，今後の消費生活に役立てていきたい。
- ・会場が近く参加しやすかった。(2名)
- ・安全に配慮して食品が流通していることがよく分かった。しかし，原発のニュースを見るたびに，消費者として不安感が消えることはない。食の安全安心を PR してもなかなか不安感はなくなりますが，このような説明会を子育てしている人達や多くの人に理解してもらえれば，消費しやすくなると思う。先入観や固定観念で判断していることが多いので，正しい知識は大切だと感じた。
- ・本日参加していた方の不安の強さに驚いた。この様な説明会を多く開催し，多くの人に理解と安心感を与えて欲しい。
- ・普段どのようなことに気をつけて過ごせばよいか知りたかった。

以上